

2023年 1月 20日

各 位

株式会社三井住友銀行

SMBCCNにおける遠東国際融資租賃有限公司への  
「サステナビリティ・リンク・シンジケートローン」の組成について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、中国現地法人である三井住友銀行（中国）有限公司（社長：垣内 隆、以下「SMBCCN」）において、お客さまの ESG/SDGs への取組サポートを目的として、遠東宏信有限公司傘下のリース会社である遠東国際融資租賃有限公司（以下「IFEL」）と、2022年12月22日付でサステナビリティ・リンク・シンジケートローン契約を締結しました。当行は、単独サステナビリティ・コーディネーター（※1）、リードアレンジャー、ブックランナー、エージェントとして IFEL より指定を受け、本件を組成しました。

サステナビリティ・リンク・ローン（以下「SLL」）は、借り手の ESG 戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下「SPTs」）を設定し、貸出条件と SPTs に対する借手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することを目指すものです。本件では SPTs 達成への動機付けとして、SPTs 達成時に貸出条件が優遇される設定となっております。

IFEL は、持続可能な開発の理念を当社の発展戦略に組み込み、金融のグリーン・低炭素化を目指し、革新的な方法を模索しています。グリーン ABS、サステナビリティボンド、グリーンクラブローンに続き、本件の組成に成功したことは、ESG ファイナンスにおける新たなブレークスルーであります。

尚、本件は、Loan Market Association (LMA (※2))、Loan Syndications Trading Association (LSTA (※3)) 及び Asia Pacific Loan Market Association (APLMA (※4)) が公表する国際的な指針「サステナビリティ・リンク・ローン原則 (Sustainability Linked Loan Principles)」に基づき、外部認証機関である中誠信緑金融科技（北京）有限公司 (CCXGF (※5)) より第三者認証を取得しております。KPI・SPTs の設定の妥当性、毎期の達成状況の判定の妥当性についても、CCXGF より SLL 原則に基づいた検証を実施した上で運営してまいります。

三井住友銀行及び SMBCCN では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成に積極的に貢献してまいります。

(※1) サステナビリティ・コーディネーター

サステナビリティ・リンク・ローン組成・設計にあたって、借り手の SPTs 設定やフレームワーク策定等の支援を行う機関。

(※2) Loan Market Association (LMA)

ロンドンを本部とし、1996 年に設立されました。ヨーロッパ、中東、アフリカ地域のローン市場の拡大等を推進することを目的とし、SLL 原則等を制定・公表しています。65 カ国以上の約 750 の金融機関が加盟しており、三井住友銀行も加盟しています。

(※3) Loan Syndications and Trading Association (LSTA)

ニューヨークに本社を置く米国のローン業界団体 LSTA は、1995 年以来、米国のシンジケートローン市場の提唱を牽引しており、全てのローン市場参加者間の協力と調整、公正で公平な市場原則を促進し、企業ローンのアセットに対する投資化の信頼に努めています。三井住友銀行も加盟しています。

(※4) Asia Pacific Loan Market Association (APLMA)

香港に本社を置き、1998 年に設立された APLMA は、アジア太平洋地域シンジケートローン市場で活動する機関を代表する非営利業界団体です。三井住友銀行も加盟しています。

(※5) 中誠信緑金科技（北京）有限公司 (CCXGF)

CCXGF は、中誠信集団のグリーン金融サービス専門の子会社です。中国国内のグリーン金融システムの構築にいち早く携わった第三者機構の一であり、専門的かつ独立性のあるグリーン金融評価とコンサルティングサービスを提供しています。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】  
サステナブルソリューション部  
TEL : 03-4333-2703

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。